

(2) 1995年(平成7年) 6月16日(金曜日)

随想

転県問題今昔談(下)

長崎市 村上 顕一



(3) 選挙制度の改正

昨年六月所謂区割り法が改正され対馬は壱岐・五島と共に大村市・

東彼杵連合郡団の傘下に吸収されその政治基盤が甚だ不透明なものとなり来るべき国政選挙に参画する特に国会議員不在の対馬壱岐の有権者の政治意識の三無化が憂慮される事態が否定されない。

(4) 21世紀の幕開けと

日韓トンネル

ドーバー海峡のトンネル開通と欧州経済共同体の胎動は今世紀の革命である。かくて21世紀を目前にして日韓トンネルの建設も世界的脚光を浴びて登場するに違いない。区間する処によると国の基本構想は肅々と検討されていると云う。ルートの骨格は九州(福岡)―釜山間を壱岐・対馬を経由する海底最短距離で結ぶことが定説であ

り、その際国境としての対馬の位置付けが国政上の重要課題としてクローズアップされるに違いない。その事は又21世紀を生きる対馬五万島民にとっても将来に生命をかけて取り組むべき課題と云わねばなるまい。

雨森芳洲先生在りせば深く頭を垂れ、日韓貿易の将来も併せ御高説を拝聴したい思いに駆られる今日このごろである。(終)



長崎県下県郡厳原町日吉
合資会社対馬新聞社
郵便番号817
電話09205②0235
発行人 三山 忠
毎週金曜日発行
印刷／鑑厳原印刷所
購読料 1ヵ月1,000円
(郵送料共)
振替口座 01750-4-33895
十八銀行対馬支店①10040
親和銀行対馬支店②24600